

# ひろば

一般社団法人 大垣青年重役会

第 55 年度 第 1 号 令和 2 年 8 月 25 日発行 http://ww.ojb1966.com

54年度 スローガン

# 初心を大切にして経営にのぞもう

# 第54年度 8月最終例会



# 演題「OJB をふりかえって」

令和2年8月8日大垣フォーラムホテルにて 参加者 41名

講師 田中 猛文 会員(第53年度入会) 松本 正平 会員(第34年度入会) 大橋 誠治 会員(第31年度入会)

ご卒業される3名の講師の皆さんに、入会時の思いや、入会から卒業までの思い出、 OJB で得た仲間や経験の大切さなどを中心にご講演いただきました。



#### 先輩方のご卒業にあたり

上野 和幸

「卒業」めでたくもあり、また悲しくもある言葉です。今年度ご卒業される先輩方のお話を拝聴し、OJBの一つの歴史が終わるのだなと感傷的になりました。それぐらい今年度ご卒業される方々は、OJBの中でご活躍され、また影響を与えられました。受け継ぐべきバトンは、僕には重すぎて肩が脱臼してしまいそうなので、見なかった事にして優秀で肩の強そうな後進に託そうと思っています。何はともあれ、自分にとっては大好きであこがれの先輩ばかりでした。コロナ禍でなければ、最終例会はおおいに飲んで語らい、思い出話に花を咲かせて、いっぱい泣いて笑って送りださせて頂きたかったです。そんな夢は儚い露のように消えましたが、人生万事塞翁が馬!遠い将来、心の中のアルバムを開いた時に、あんな卒業例会もあったよね、と笑顔で懐かしめるように、今日を精一杯生きていきます!ご卒業本当におめでとうございます。そして、これからも僕のメンタルに支障をきたさない程度にご指導ご鞭撻を宜しくお願いします。



#### それぞれの大垣青年重役会

北倉 拓也

私自身お世話になった先輩方の卒業です。本当に卒業してしまうのか実感がわきません。色々な思い出、楽しかった事、大変だった事を思い出しました。田中先輩には入会時の思い。松本先輩には様々な先輩の話。大橋先輩には会に対する考え方。このように皆様がそれぞれの思いで大垣青年重役会の活動をされてきた事を知ることができました。また、皆様のお話を聞く中で歴史のある会だと思いました。半世紀以上続く中で少しずつ変化しながら今のこの会があるのだと思いました。これも今回卒業される先輩方、今まで卒業された先輩方、そして今の会員があるからこそだと思います。この例会で学んだ事をもとに今後の大垣青年重役会の活動に励んで行きたいと思います。今回お話しをして頂いた先輩方以外も卒業される先輩方には本当にお世話になりました。卒業おめでとうございます。しかし、いつでもお会いすることができると私は信じております。

# 特別会員認証状授与式



田中 猛文 会員



松本 正平 会員



大橋 誠治 会員



近沢会長よりご卒業される皆さんへ特別会員認証状が授与されました



鳥居 清 会員 上田 光覚 会員



久世 研二 会員 田中 真奈美 会員

特別会員認証状が授与されました

# 近沢会長挨拶



第54年会長として 最後の挨拶をされる近沢

# 次年度への引き継ぎ



第54年度近沢会長から 第55年度足立会長へ会旗が 引き継がれました

# 足立新会長挨拶



次年度への想いを語る 第55年度足立会長

#### 第54年度を振り返って

会長 近沢 正

1 月の OJB スクールの後から事態は一変、新型コロナウイルス感染症の影響で例会をはじめ様々な行事が中止となってしまいました。社会に与える影響も甚大で、その時は、おそらく皆さんも研修どころではなく、自身の会社をどうするか、で頭がいっぱいだった事でしょう。しかし、OJB は不要不急の団体ではありません。困難な時こそ、次を見据えて自己成長の為に研修するべき!との想いで、オンラインでの例会から活動を再開させていただきました。「なんとなく」と言った空気感で世の中の色々な事が動かされていく中、議論を重ねて会を運営していきたい!との私の思いを役員の皆さんがしっかりと受け止めてくださり、しっかり運営してくださいました。何もかもが想定外の事だらけの 1 年でしたが、会員の皆さん、役員の皆さん、諸先輩方のおかげで、とても貴重な研修ができた 1 年になった事を深く感謝しております。本当にありがとうございました。

役員をおえて 副会長 足立 貴保

今年度は近沢会長のもと、副会長という役を通して会の運営を勉強させていただきました。一年間を通して何度も人の前で話す機会をいただけたことは本当に自分にとってプラスの経験になりました。また新型コロナウイルスの影響で、会の運営をリモートで行うという急な変化にもすぐ対応できた、今年度の幹事長をはじめ役員の皆様の柔軟さは本当に素晴らしいと感じました。そして例会の開催可否などの判断の難しい局面での近沢会長の考え方や姿勢がとても勉強になりました。一年間、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

初心を大切に 直前会長 川瀬 知哉

第 54 年度では近沢会長のもとで直前会長を務めさせていただき大変勉強になりました。会員の皆様におかれましてはコロナ禍により、計画しておりました事業ができなかったこと心よりお詫び申し上げると共にその中でもご理解いただけたこと大変感謝しております。今年度は何といってもコロナ禍において会の在り方を見つめ直す機会となる年度であったと考えます。やはり経営者としての学びは止めてはならないと改めて強く思いましたし、危機的な状況の中だからこそ様々な情報や意見、考えを持ちより、会としての価値を高める機会になったのではないかと思います。直前会長としての立場で考えた際、将来実行しなければならない事業承継の一端に触れることができたと感じさせていただけたことも今後の企業活動において大変参考になり、勉強になりました。ありがとうございました。

#### 

今年度は社会情勢が異常に反映された年度になりました。目に見えないリスクヘッジが如何に公の動きを制限することになるのかと言うことを痛感しました。初めて執行部会の議題に上がったのは 1 月くらいでした。その頃は研修旅行どうなるだろう?くらいしか予測できず役員内の意見もバラバラでした。結果ご存知の通り、旅行どころかほぼ全ての行事が中止になってしまいました。しかし今年度全役員が試行錯誤して運営した事は今後の試金石になると思います。もし、この先同様に外的要因で運営がままならなくなった時、きっと 54 年度を参考にすると思います。大変な決断の連続だったであろう会長、幹事長をはじめ役員の皆様本当にお疲れ様でした。また会員の皆様にも我々の不手際でご迷惑おかけしました事お詫びいたします。1 年間お世話になりました。

## 54年度を振り返って - - - - - - - - - - - - - - - - 相談役 - - - 長屋 是道

今年度は相談役として、重役会最後の役員をさせていただきました。相談役としての立ち位置は思った以上の難しく、つい出しゃばり過ぎた事もあり反省しております。また今年度はコロナ過という、重役会始まって以来の運営を経験することとなりました。リモートによる役員会や例会は、受け入れない部分や今後の新たな会のスタイルとして変えざるを得ない部分と毎回葛藤しながらの大きな変革の年度であったと感じております。まだまだ正解のない中で年度を終わることになりましたが、きっと来年度は徐々に日常に戻ることを日々抱いております。執行部、役員の皆さん一年間お疲れ様でした。

#### 令和スタイルへの移行

幹事長加藤肇

OJBに入会して3年目、幹事長としての1年が終わりました。昨年の6月中旬に幹事長への就任を急遽打診され、二つ返事で引き受けてから1年強。軽く引き受けたことを後悔することも多々ありましたが、特に前例なき道を歩んだ年度後半において大きな学びを得ることができ、感謝しております。今年度の最も大きな出来事は、何といっても、コロナ禍による例会中止、及び、例会のオンライン開催です。2月下旬頃からのコロナ禍により、通常の昭和スタイルの例会が困難となり、5月からはオンラインによる令和スタイルの例会を開催する運びとなりました。オンラインでの執行部会及び役員会において例会のシミュレーションを行い、オンライン対応可能な講師による例会となりましたが、このような形でも例会を開催できることを一定程度示せたのではないでしょうか。社会情勢による半ば強制的な変化ではありましたが、会の新たな運営方法の礎となれば幸いです。

#### 一年を振り返って

例会幹事 田中 猛文

卒業する年度に例会幹事という大役をやらせて頂いた近沢会長には大変感謝しております。会の運営の右も左も分からない状態でスタートした一年でしたがあっという間に終わってしまったというのが正直な感想です。新型コロナウィルスによる影響で会の行事が中止になり通常の例会もズームを使ってやるなどイレギュラーな一年間でした。残念だったのは担当委員会の青木研修委員長と何度も打ち合わせをして必死になって考えた研修例が実現できなかった事とドネーション報告でアドリブを利かせて盛り上げようと思っていた事が出来なかったことです。また3月以降の執行部会や役員会の後は飲みに行く事がでず少々さみしい後半戦でした。便りない例会幹事でしたが一年間支えてくれました役員の方々には感謝しております。本当に有難うございました。

#### 54年度を振り返って

会計 高木 一也

今年度、会計という大役を務めさせていただきありがとうございました。初めての執行部で貴重な経験を多く学ぶことができました。会計という立場から、会の運営と活動を改めて考えることができた一年間でした。第 54 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって多くの行事が中止や変更となりました。年度初めの予算案どおりに進めていくことが出来なかったことが、会の財務を預かる私としては残念でしたが、このような急な出来事にも柔軟に対応していく経験を、今後の糧になるよう邁進してまいります。会長、幹事長をはじめ役員の皆様、素晴らしい研修の機会をいただき、ありがとうございました。

## 役員を終えて 研修委員長 青木 信秀

近沢会長をはじめ役員の皆様、一年間本当にありがとうございました。53 年度の広報副委員長に続き、54 年度は研修委員長をやらせていただきました。新型コロナウイルスの影響で、3 月の担当例会も中止になり、また研修委員会も当初予定していた内容を大幅に変更して ZOOM で行うなど、イレギュラーな年度でした。しかし、田中例会幹事やケルン副委員長、また他の役員の方々の助けもあり、なんとか一年間やりきることが出来ました。近沢会長より、研修委員長の打診を受けたときは、私に務まるか不安でいっぱいでしたが、仲間に助けられ私自身も成長することが出来た一年でした。今となっては引き受けて良かったと心から思います。本当に一年間ありがとうございました!

#### 一年間ありがとうございました!

#### 研修副委員長 ラヒル ケルン

第54年度の役員・会員の皆様1年間大変お世話になりました。OJB の2年目でしたが、カ不足で周りの皆さんに頼りっぱなしでした。それでも温かくフォローしていただきました役員・会員の皆様に感謝しています。コロナで世の中が大きく変わっていくなか、OJB としてのスタンスやありかたについて議論する場に参加出来たこともすごくいい経験で、たくさんのことを勉強させていただきました。また、研修員会としてもコロナの影響でテーマなども変更させていただきましたが、少しでも会員の皆様に役に立つ情報を共有しビジネスの強化つながる事が願いでした。ご協力を頂きました講師の方、会員の皆様、本当にありがとうございました。

#### 初役員を振り返って

#### 広報委員長 小林 一嗣

近沢会長からの「広報委員長をやってほしい」との電話から、初めての OJB 役員が始まりました。「副委員長じゃないの!?」などと当初は不安でしたが、時間があれば過去のひろばを見ていたので、気づけばもう何年も OJB にいるかのような気分で毎月のひろば発行をしてきました。当初に思い描いていたアイデアなどをなかなか実行することが出来ずに広報委員の役を終えることが少し心残りですが、ご指名を頂いた近沢会長をはじめ、委員会の運営からひろばの添削まで全てを導いてくれた加藤幹事長、優れたPCスキルと実行力で委員会を盛り上げてくれた富田・渡辺両副委員長、折に触れて助言を下さった役員の皆様、急なお願いでも快くひろばにご寄稿頂いた会員の皆様に感謝を申し上げます。本当に有難うございました。

#### 第54年度を終えて

#### 広報副委員長 冨田 一登

入会 2 年目の本年度、近沢会長にお声掛け頂き、小林委員長の下、広報委員会 副委員長を務めさせて頂きました。本年度は、コロナ禍によって後半の事業の多くが中止となってしまい、大きな変化を余儀なくされた年でした。おそらく例年とは全く違う進行の一年だったと思いますが、近沢会長はじめ執行部の素早い決定により、役員会と例会については、早々にオンラインで対応し実施されました。大きな変化に直面したときの対応の早さということが、今の私に足りていないと気付き、大きな学びとなりました。役員として会に関わる機会は大きく減ってしまいましたが、その中でも上記のことを含め多くのことを学ばせて頂きました。これからも引き続き重役会で皆様とともに様々な点で学ばせて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。一年間、誠に有難うございました。

#### 一年間の役員を終えて

#### 広報副委員長 渡辺 誠司

今年度は誰もが経験した事がない程の全国規模での経済活動の縮小および自粛という私達の生活に多大なる影響を与える事態となりました。このような状況下の中、広報委員会の一員として参加でき、とても印象深く、勉強になった一年でした。第54年度役員の皆様に助けてもらいながら一年間無事に終わる事が出来ましたことを改めてお礼申し上げます。またこの場を借りて、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康とご活躍を祈念しております。

#### お詫びとお礼

#### 会員委員長 長谷部 綾子

54年度の会員委員長を務めさせていただきました。会員委員長という役に自分が任命される想定もなく、どういったことをするか分からず漠然とした中で一年がスタートしました。もう少しちゃんと把握し思案して始められたらよかったかなと反省します。11人の新入会員さんのフォローは思った以上にうまくいかず、皆さんにいろいろご不便をおかけしました。また会員集めに関しても、ツテが全くない中でどうしたらいいのか悩む中、コロナの感染拡大も重なり、さらにどうしたらいいかとうい状況で、紹介してくださった方や情報をくださった方・声を掛けてくださった方には本当に感謝します。頼りない委員長でしたが、副委員長にはとても助けられました。他の役員さんにもたくさんご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。この一年はお詫びとお礼しかないです。来期は楽しめるといいな。

#### 一年ありがとうございました

#### 会員副委員長 髙木 英樹

初めての役員ということもあり、わからないことの方が多かったですが、長谷部会員委員長や中村副委員長など、皆様のお陰で無事 1 年を終えることができました。会の運営に関し、今年度はコロナ禍の為に変則的な対応に迫られた年であったと思います。その中、近沢会長主導での zoom 例会等の臨機応変な対応は目を見張るものがあったと思います。また運営に携わる中で、組織を中間から見るという貴重な経験は自社に活かせるものと確信しています。1年間誠にありがとうございました。

#### 一年をふりかえって

会員副委員長

中村 傑

第 54 年度の会員委員会の副委員長の役をご一任頂きありがとうございました。新型コロナウイルスの影響により例会が開催出来ない状態が続きましたが、それにも関わらず 3 名の新入会員を迎える事が出来ました。情報提供・ご紹介頂いた会員の皆様、本当にありがとうございました。新入会員の 3 名が早く OJB に馴染めるよう、会員皆様で暖かく見守って頂けましたら幸いです。さて、私が役員を通じて学ばせて頂いた事は下記の 2 点です。①「OJB の歴史、深さ」会員委員会を経験する事で、OJB の歴史に触れる良い機会となりました。②「自発的に行動する事の大切さ」54 年度は 7 名の方が卒業されますが、今後もバラツキはありますが、同じ位人数が卒業される予定です。近沢会長の考えを踏まえ、OJB を未来に続く団体として、会員委員会として何をすべきか、副委員長として自分は何をなすべきかを考える良い研修となりました。改めまして、今年 1 年会員委員会の副委員長をご一任頂きまして誠にありがとうございました。

# 新入会員説明会



新入会員候補者 鈴木一勝さん 田邊雅光さん 森献之さん

第54年度・第55年度執行部・会員委員会より 新入会員候補者の皆様に OJB についてご説明させていただきました。

令和2年7月27日(月) ソフトピアセンターにて

# 第55年度 足立貴保会長 インタビュー



## 55 年度 スローガン

## 凡事徹底 ~今の積み重ねが未来を創る~

#### Q1.いよいよ第55年度がはじまります。今の心境をお聞かせ下さい。

A1.まずは今年度の役員、周年の役員として協力いただける皆様に心から 感謝申し上げたいです。新型コロナウィルスによる影響が世界中を非常事態に 陥らせるという未曾有の事態の中で55周年の節目の期を迎えることとなり、 それぞれの事業にも少なからず影響がある中でも、快く役員をお引き受け頂けた ことは本当に有難く、改めて会長として自分に出来ることを精一杯頑張ろうと身の 引き締まる思いです。プレッシャーはありますが、まさに今しかできないことを 学びながら、会員の皆様と一緒に次の年度へつなげていきたいと考えております。

#### Q2.第55年度のスローガン「凡事徹底」に込められた想いをお聞かせください。

A2.あたりまえの事をあたりまえに徹底してやり抜く。コロナウィルスの影響で「あたりまえ」に出来ていたことが困難になり、人と人とのコミュニケーションの在り方もリモートを使用するなど、もはや私たちが変化せずにはいられない状況におかれています。 諸先輩方が積み重ねてきたことが強固な基礎となって、私たち若手経営者にとって OJB は素晴らしい研修の場となっています。このような事態だからこそ、改めて今まで積み重ねてきた取り組みを見つめ直し、「なにができるのか」と考え、ひとつひとつの活動の新たな変化に対し未来への期待に胸をふくらませながら進みたいと考えます。盤石な基礎の上にこそ変化が可能だと考えています。目まぐるしく変化する状況には、基礎の徹底と変化が必須だと考えています。 そうしたなかで OJB の歴史の一層となって未来へ繋がるのだと意識できるようにこのスローガンにいたしました。

### Q3.今年度、もしくはこれから、会長自身がどのような事柄を未来のために 積み重ねていきたいとお考えでしょうか。お聞かせください。

#### (OJB 以外の事でも結構です)

A3.会社の発展と存続、それによって少しでも地域と社会に貢献すること。 お客様と社員の皆さんにとって必要な会社で有り続けること。 とにかく楽しんで日々を積み重ねていきたいと思います。



#### Q4.今年度の例会や委員会活動で注目して欲しいところどんなところでしょうか。

A4.今年度は9月の記念講演に土屋諭さんをお招きいたします。大きな変化を

迫られている今に、将来の大垣を担う方がどのような未来像を見ているのか。

地域社会という部分に少しフォーカスして学んでいきたいと考えています。

また、今年度の例会を通して今必要されている変化は何か?変化するためにまず何が必要なのか?

といったことに少しでも考えるきっかけをもっていただけたら幸いです。

例年とは違った活動の形態が求められている、各委員会活動にも注目して頂きたいです。

特に研修委員会は1月をメインに例年とは違った活動計画となっています。

各委員会もそれぞれが知恵を出し合って企画を練っています。皆様のご協力とご参加をよろしくお願い申し上げます。

#### Q5.最後に会員の皆様に向けて、メッセージをお願いします。

A5.今年度は With コロナの状況下なので、一年を通してソーシャルディスタンスを保ちながらの活動を予定しております。

創立55周年記念事業もあり、どのようにすれば有意義な活動にできるだろうか?

と周年の役員と年度の役員のみんなで協力して企画しております。

会員の皆様のご理解とご協力を頂きながら、少しでも充実した学びを一緒に出来たら幸甚です。

精一杯進めて参ります。一年間、宜しくお願い申し上げます。

# 今月のドネーション

特別会員認定証有難うございました。皆様のおかげで長い間在籍することが出来ました。 ·大橋誠治会員

松本正平会員 8月2日に行われた「ぷちハツラツ市」が大変好評でした。特別会員認証をいただきました。

田中猛文会員 特別会員認証いただきました。ありがとうございました。

台風対策ショールームオープンさせました。各メディアご紹介いただきありがとうございます。 田端 降会員

·小川香織会員 クラウドファンディングで応援していただいた方へ最上級の飛騨牛を落札しお届けする事ができました。

本日は5回目の結婚記念日です。そんな日に例会に出席して大丈夫だったかな? ·加納浩二会員

· 第54年度執行部一同 一年間ありがとうございました。

· 第54年研修委員会 一年間ありがとうございました。

一年間広報委員会の活動にご協力いただきましてありがとうございました。 第54年広報委員会

·第54年会員委員会 新入会員の方 3 名入会していただけました。目標にはいたりませんでしたが、こんな状況の 中紹介してくださった方々本当にありがとうございました。

·足立貴保会員 近江リース株式会社 代表取締役に就任いたしました。今後とも宜しくお願い致します。

# 9月のお知らせ

#### 9月記念講演及び総会 ◆

日時·場所 令和 2 年 9 月 9 日 (水) 18:45~21:30 大垣フォーラムホテル

講

大垣共立銀行 常務取締役 土屋 諭 先生

演 題 「OJBとOKBの55年」と「私の40年」とこれから

#### ◆ 9 月 合 同 委 員 会 ◆

日時・場所

令和2年9月17日(木) 19:00~21:00 ソフトピアジャバンセンター 10階 中会議室1